

# わだいの特選

## カメラルポ

### さ 第41回町民レクリエーション大会 わやかな一日、さわやかな汗を



10月5日大類グラウンドにおいて『第41回町民レクリエーション大会』が開催されました。秋のさわやかな一日、リレーや綱引き、玉入れ、〇×クイズが行われました。今年は新たな種目も加わり、参加者は、各種目を楽しみ、さわやかな汗を流していました。

また、応援席からの大きな声援が、競技を盛り上げていました。



#### ◆町民レクリエーション大会成績結果表◆

	優勝	準優勝	第3位
綱引き	A 滝ノ入・阿諏訪	西戸・箕和田・東原団地・目白台自治会	川角・西原団地 大谷木・葛貫・権現堂・宿谷
	B 第二団地1・2・3(A)	毛呂山台・日生団地・第六団地	小田谷・長瀬一・二・三・ジョイム毛呂山 角木団地・日化団地
玉入れ	第二団地1・2・3(A)	滝ノ入・阿諏訪	毛呂山台・日生団地・第六団地
年代別リレー	西戸・箕和田・東原団地・目白台自治会	大谷木・葛貫・権現堂・宿谷	大師一・二・シャルマンコーポ毛呂山自治会
子ども会リレー	第一団地子ども育成会C	目白台子供会D	ゆずの木台子ども会育成会

### 快 川角中「クリーンアップ・ボランティア」活動 適な学校生活を送れるように

学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てることの必要性が求められているなか、川角中学校で、子ども達が少しでも快適に学校生活を送れるようにと、たくさんの家庭や地域の皆さんが川角中学校のクリーンアップ活動に取り組みました。

8月26日には、約20人の保護者のボランティア、生徒有志、教員でトイレや流しを磨いたり、廊下の床拭きや校内の除草を行いました。また、9月7日には、26人の地域の建設関係者（建設埼玉毛呂山越生支部）が、持ち前の技術を生かし、ボランティアでプールフェンスや教室の木タイル、蛍光灯、スイッチ類、非常口扉、武道場の外壁などの補修や床のPタイルの張り替えなどの環境整備活動を行いました。



### そ 防火ポスター作品最優秀賞・優秀賞決定 の火ちゃんと消した?!

西入間広域消防組合で、管内(毛呂山町・鳩山町・越生町)の小学4年生を対象に、夏休み期間を利用して防火ポスターの募集を行ったところ、516人から応募がありました。

毛呂山町からは、最優秀賞に光山小学校の力石万結美さん、優秀賞に毛呂山小学校の森鈴夏さん、川角小学校の齊藤望さん、泉野小学校の瀬戸捺未さんが選ばれました。



最優秀賞光山小の力石万結美さん

最優秀作品については防火ポスターとして、火災予防啓発に使われます。また、最優秀・優秀作品は西入間広域消防組合のホームページに掲載されるほか、最優秀・優秀・入選作品は11月22日から26日までの間、中央公民館で展示されます。



板東さんの庭は、春夏秋冬、色々な花が楽しめるようにと多種多様な花が限られた敷地に整然と植えられている。

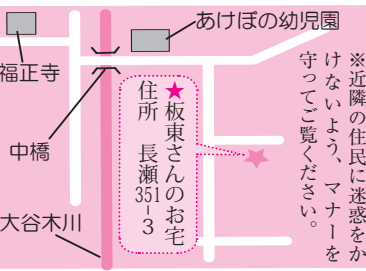
板東さんは、ガーデニングをはじめ、まだ間もない。きっかけは些細なことだった。奥さんと何か一緒に楽しめることはないかと考え、共通の趣味である花でも作ってみようかと決めたことだった。それまで野菜は作っていたが、こと花となると初めて。テレビの園芸番組をビデオ

◎オープンガーデンに登録する人を募集しています。詳しくは毛呂山町「ミニミニ」ティ協議会（役場総務課自治振興係） ☎295-2112内線314まで



★オーナーからのメッセージ★

「花を通じてふれ合いの輪を広げたいと思っています。花好きの人のお越しをお待ちしています」



犬の置物が目印！

にとつて何度も見たり、園芸の本を図書館で借りてきたりして独学で学んだ。しかし、実際に始めてみると、植える花の組み合わせや準備不足などから失敗なども多く、まだまだ日々反省の連続だ。「でも種から育てた花が成長して花を咲かせたときの喜びは他にかえようがないんです。来年は今年の反省をいかして企画を立て、頑張ろうと思っています」と語る板東さん。「今後は、少しでも多くの人に喜ばれるような花を作っていきたい」と笑顔で語ってくれた。

板東さんの庭は、まだまだこれからの庭である。これから日々進化していくことだろう。今後が楽しみな庭である。



毛呂山歴史散歩  
文化財シリーズ 188  
やぶさめ紀行

出雲伊波比神社のやぶさめは、3つの祭礼区から出る3頭の祭馬によつて行われます。その起源は、源頼義・義家親子が奥州平定の折、当地で戦勝を祈願し、凱旋の際に再び立ち寄り、やぶさめを行ったとされています。

現在やぶさめは日本各地で行われており、その数は100か所以上のほりです。出雲伊波比神社のやぶさめは小中学生の乗り子が馬を操り、騎射を行う点が特徴ですが、全国の20数か所ですごいものやぶさめが行われています。

長野県大町市若一王子神社のやぶさめは、射手ボボと呼ばれる小学生の乗った10騎の射隊が市街を巡行し、神社に到着後、馬場で騎射を行います。無垢で清らかな射手ボボはやぶさめが終わり、家に着くまで地面に足をつけることはありません。新潟県佐渡市や静岡県湖西市では、市内の複数の神社ですごいものや



長野県大町市 子どもやぶさめ

ぶさめが行われています。子どもやぶさめの多くは、的の前で馬を止めて矢を射るものですが、疾走する馬上から騎射をするのは、鹿児島県肝付町高山四十九所神社と出雲伊波比神社のたった2か所にすぎません。琵琶湖のほとり、滋賀県高島市新旭町の子どもやぶさめは、実物の馬ではなく、馬の頭がついた竹馬にまたがり、自ら走りを射るもので、竹馬祭と呼ばれています。

全国のやぶさめを見ていくと起源も形態も様々まで、実に変わったやぶさめもありますが、いずれも伝統ある貴重な文化財として受け継がれています。



滋賀県高島市 竹馬祭